

たかす議会だより

2022年8月5日発行

ふし産草

No. 187

令和4年6月定例会号

(町花「マリーゴールド」の和名) 題字 長田さくら



シリーズ ごみを考える②

資源ごみを手作業で中間処理

開催 交流会

たかす議会だより No. 187



ご意見をもとに定数等調査特別委員会で協議 最終結論は今年9月



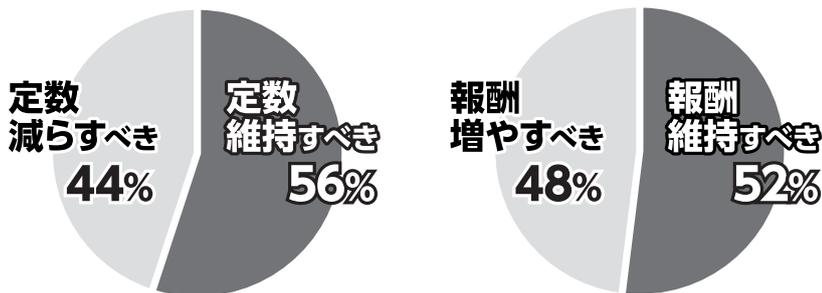
オンライン語ろう会も実施

鷹栖町議会では定数や報酬について、議会として十分な活動をするためにはどうあるべきか、検討してきました。

昨年11月には議員全員での協議の結果を報告としてまとめました。これをたたき台として、町民の皆さんにご意見を伺い、議員定数等特別委員会で協議を行い令和4年9月に結論を出す予定です。

- 4 コロナ禍における物価高騰への支援強化
令和4年第2回定例会
- 6 下水道使用料改正案を否決
- 8 6名が一般質問
青野・片山・大石・林川・川原
日下
- 15 臨時会・議会のうごき
- 16 全道町村議会議員研修ほか
- 17 VOICE ほか

町民アンケート集計 (2022年7月語ろう会終了時点 187件)



過去の議会報「孔雀草」で関連のある記事を表しています。

こちらをたたき台に話し合ってもらいました

定数

議会の役割である「適正な審議」には議員間討論が必要です。多様性のある議論でなければなりません。

また、地区から選出される議員の必要性や常任委員会の必要最低人数を考慮し、議員定数は現行の12人を維持することが望ましいと考えます。

定数
→
KEEP
維持現状

報酬

議会活動は従来よりも多様化し、活動量も増加しています。議員のなり手対策や議会力アップのためには議員報酬20万円以上が望ましいと考えます。

しかし、そのためには今後、公務外時間も含めた議員活動の見える化が必要で、それまでは現状を維持します。

報酬
→
KEEP
維持現状

定数・報酬についてのこれまでの取り組みについてはこちら



アンケートは終了しました。ご協力ありがとうございました。



くじやくそう クイズ

商品券1000円分が
抽選で3名に当たる

○に当てはまる言葉を入れてください。答えはこの議会報「孔雀草」の中にあります！

- 問1 議員の定数と報酬については○月に結論を出します。
- 問2 鷹栖町独自で児童1人当たり○円の給付金を支給します。
- 問3 鷹栖町でも○○○○○○シティ宣言が行われました。

応募方法などは17ページに記載しています

ウェブでも回答できます ▶



適正な議員定数と報酬を考える

新型コロナの影響で

2年ぶり地域を語

参加者46名

アンケートは39枚回収



聞いてみました!

参加者の方に感想をお聞きました



定数や報酬、活動内容など今までよく見えていなかったことが多いことに気づきました。議会について興味を持って見ていこうと思う機会になりました。

榎 敦史さん (北成地区)



議員の方が参加者より多く最初は圧を感じましたが、実際には話しやすい雰囲気でした。2人の若手農業者が参加して率直な意見を言ってくれたのもよかった。

村椿 直三さん (北斗地区)

議長

木下忠行



3年ぶりとなる地域を語るう会は、テーマを「適正な議員定数と報酬を考える」としました。皆さまからいただいた多くのご意見は、今後の議員間討議の資料として活用させていただきます。今後も鷹栖町議会に対して多種多様なご意見をいただければ幸いです。



北野会場では比布町議会の皆さんが見学されました

各地区の参加者

| | | |
|----------|-------|-----|
| 6月29日(水) | 中央地区 | 5名 |
| 7月 5日(火) | 北斗地区 | 6名 |
| 7月 7日(木) | 北成地区 | 8名 |
| 7月 9日(土) | オンライン | 1名 |
| 7月12日(火) | 北野地区 | 12名 |
| 7月13日(水) | 鷹栖地区 | 14名 |

令和4年 第2回定例会

コロナ禍における

物価高騰への支援強化

補正 町独自で国給付の対象外の方にも支援

令和4年度2回目的一般
 会計補正予算は、新型コロナ
 ナ対策として新型コロナナワ
 クチン4回目の接種体制確
 保事業、国・道による低所
 得のひとり親・子育て世帯
 への給付金事業、町独自の
 給付金事業などが盛り込ま
 れました。

役場のトイレの洋式化、
 換気扇の設置、窓サッシの
 改修も新型コロナ対策とし
 て行います。

歳入歳出は9127万円
 の増額となりました。

令和4年度1回目となる
 公共下水道事業会計の補正
 予算もありました。

子育て世帯に対し
 給付金を支給

児童1人につき
 国から5万円
 道から1万円

町独自
 上記の対象外の子育て世帯
 児童1人につき
 町から2万円

国・道の給付金の対象外
 の子育て世帯には町独自で
 給付金を支給します。

1880万円

町独自
 均等割のみ
 課税世帯に5万円

国が行う非課税世帯への
 給付金の対象とならない住
 民税均等割のみ課税世帯に
 対して町独自で1世帯当た
 り5万円を給付します。

支給対象世帯の世帯主宛
 てに申請書を送付していま
 す。申請期限は9月30日の
 予定です。

1258万円

非課税世帯への給付
 金は12月の臨時会で
 議決しています。

185号
 20頁

定例会のあらまし

令和4年第2回定例会は6月20日(月)～21日
 (火)に開催し13名が傍聴されました。
 1日目は6名の議員が一般質問しました。その
 後、5件の報告を受けました。
 2日目は、議案10件中、9件は原案通り可決し
 ましたが、議案第7号鷹栖町公共下水道条例の一
 部を改正する条例については否決となりました。
 その後、同意4件、意見書5件、発議案1件があ
 り、原案通り可決しました。

自宅療養・待機者 の買い物を支援

新型コロナに感染または
 濃厚接触者となった方が、
 社会福祉協議会が実施して
 いる「買い物おたすけ事業」
 を利用する際の費用を1人
 当たり3000円を上限に
 補助します。

70万円

(町独自の子育て世帯への
 給付金について)

食費、燃料費など物価が上
 がっている中、子育て世帯
 に2万円いただけるのは大
 きいです。助かります。

水島 友和さん (北野地区)



議案一覧は
 速報版に掲載



定例会

(万円未満四捨五入)

| 一般会計 | 補正額 | 補正前の額 | 補正後の額 |
|-------|--------|------------------------------|-----------|
| | 9127万円 | 58億4444万円 | 59億3571万円 |
| 総務費 | 4287万円 | 役場庁舎感染対策改修工事費の追加ほか | |
| 民生費 | 2989万円 | 新型コロナウイルス対応自宅療養等支援事業補助金の追加ほか | |
| 衛生費 | 1712万円 | 新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費の追加ほか | |
| 農林費 | 0円 | 財源の組み替え | |
| 土木費 | 30万円 | P C B廃棄物運搬・処理委託費の追加 | |
| 教育費 | 109万円 | 人事異動に伴う人件費の増減 | |
| 公共下水道 | 0円 | 予算の項目変更 | |

 議員協議会では、石油製品や肥料など生産資材価格高騰で困窮する農業者などへの支援についての質疑もありました。
現在、関係機関と話し合い検討中とのことです。



斉藤議員を含む女性農業委員2名と女性農業者グループとのお茶会の様子



酒井 雅憲さん

JAたいせつ理事で農業に関する識見を有する

農地の権利移動の許可や転用に関する審査をはじめとする、農地に関する事務を執行します。任期は令和5年7月19日までです。

農業委員（欠員の補充）

同意 農業委員と固定資産評価審査委員 4名の選任に同意



湯本 賢太郎さん

鷹栖町地域農業推進会議の監事



伊藤 理子さん

2016年から委員を務め識見を有する



植西 辰義さん

土地家屋調査士として学識経験あり

固定資産課税台帳に登録された事項に関する不服の審査などを行います。任期は3年で3名おり、いずれも再任となります。

固定資産評価審査委員

意見書 第25号

提出 舟根 輝好 賛成 沢口 仁
食料安全保障の強化を図る新たな国の予算確保と国民への理解醸成を図る意見書

意見書 第24号

提出 桑原 芳文 賛成 川原 允
義務教育費国庫負担制度堅持・負担率1/2への復元、「30人以下学級」など教育予算確保・拡充と就学保障の実現に向けた意見書

意見書 第23号

提出 舟根 輝好 賛成 沢口 仁
地方財政の充実・強化に関する意見書

意見書 第22号

提出 大石 隆 賛成 片山 兵衛
森林・林業・木材産業によるグリーン成長に向けた施策の充実・強化を求める意見書

意見書 第21号

提出 青野 敏 賛成 片山 兵衛
核兵器禁止条約の参加・調印・推進を求める意見書

意見書

内閣総理大臣、衆参両議長など関係機関に提出
意見書5件全会一致で可決



地方自治法99条では地方公共団体の公益に関わる事柄に関して、議会として意見や要望を意見書として提出できるとされています。意見書案を議題とするには提出議員と賛成議員が必要になっています。意見書全文はこちらでお読みいただけます。



案を否決



下水道施設は2019年7月に現地調査を行っています

下水道料金の大部分を引き上げる「鷹栖町公共下水道条例の一部を改正する条例案」については賛成4、反対6で否決となりました。

鷹栖町公共下水道事業は、令和4年度より地方公営企業法を適用し、特別会計から独立採算制を原則とする地方公営企業会計へ移行しました。これは長期的に安定した持続可能な経営の実現を目的としています。

現行の使用料では収入不足が見込まれることから、下水道使用料の見直しを行う条例案が提出されました。使用料の改正案は次表の通りです。

【提案された使用料の改正案】

| | 現行 | 改正案 |
|----------------|---------|---------|
| 家事用 | | |
| 基本使用料 8㎡まで | 905円 | → 1248円 |
| 超過使用料 1㎡につき | 119円 | → 156円 |
| 家事用以外 | | |
| 基本使用料 8㎡まで | 905円 | → 1248円 |
| 超過使用料 1㎡につき | 9㎡～20㎡ | → 156円 |
| | 21㎡～50㎡ | → 166円 |
| | 51㎡～ | → 176円 |
| 農事組合会館用 | | |
| 基本使用料 年額 | 1810円 | → 2496円 |
| 使用料 1㎡につき | 119円 | → 156円 |

提案理由の説明の後、質疑を行いました。多くの質疑がありましたが、その一部を掲載します。

使用料の割合、目標は

林川議員 全収入に占める使用料の割合を14%から何%まで上げたいと考えていますか。

A 処理費に対する使用料の割合は63%で改正後は80%と試算しています。健全な運営のため100%を目指します。

全収入に占める使用料の割合は重視していません。

全町民に周知必要では

青野議員 公会計に移行する準備期間は約3年あります。一般会計から繰り入れしていることも含め、全町民に対しての周知も必要だったのでは。

A 鷹栖地区と北野地区で説明会を行い、長期計画に基づき工事をしていくということを説明しました。

町民の理解は十分か

林川議員 説明会の参加者は10数名だったと聞いています。

町民の理解が十分、得られたと考えていますか。

A 広報やウェブページでも周知しています。値上げに反対のご意見はなく、受け入れていただいていると判断しています。

減額される利用者もいるのは不自然では

片山議員 今回の料金改正で一部の利用者は支払う総額が下がることになりませんか。

A 51㎡以上使用している25事業所のうち、町の8施設を含む17事業所が減額になります。

片山議員 値下げをせず値上げ幅を1円でも小さくする考えはなかったのでしょうか。

みんなが値上げする中、一部利用者は値下げすることが不自然だとは考えませんでしたか。

A 平成28年の水道料金に対する審議会の答申の付帯意見をもとに審議会で検討していただきました。

下水道使用料改正

全国的に通増制（従量料金単価が使用量に応じて高くなる料金制度）について見直し、格差を緩和する傾向にあります。

矛盾はないのか

姥議員 独立採算を目指すことと値下げすることは向かっている方向は同じと考えていますか。

A 今回については、独立採算と通増制の格差是正の両方の面から審議していただきました。

下水道使用料の助成は

川原議員 新型コロナの長期影響や物価高騰などの社会情勢を踏まえると、定期的に適切でしょうか。

下水道使用料の助成は検討していますか。

A 福祉灯油等助成制度に移行しているため、減免は考えていません。

困窮している方は生活支援がありますので、生活福祉相談センターや社会福祉協議会にご相談ください。

4名が反対討論 賛成討論は1名

質疑後は討論となりました。4名の反対討論に対し、賛成討論は1名でした。表決の結果、賛成4、反対6でこの条例案は否決となりました。

否決 反対6名

川原・日下・片山
姥・青野・林川



反対 片山 兵衛

値上げと同時に値下げすることには断固として反対

値上げと同時に値下げすることには断固として反対する。これでは一部利用者の経費削減の分を一般町民に負担させることになるのではないかと。

下水道事業の独立採算を目指すのであれば、その主旨を貫徹すべき。大口利用者への対応は事業健全化の先に考えればよい。



反対 青野 敏

公営企業会計への移行は使用者に直接影響を与えるものではない

公営企業会計への移行目的は、下水道事業の持続的で安定的な運営であり、経営の効率化・健全化が必要です。主に会計方法の変更であり、使用者に直接影響を与えるものではありません。

なお、使用料改定は住民および使用者に対して、より経営状況を明確にして理解を深めてから行うことを提案致します。



反対 林川 伸二

公営企業会計への移行や減価償却費は改正理由にならない

全収入に占める使用料の割合は下水道が14%、水道は75%です。一般会計から下水道は1億2000万円を、水道は2000万円しか繰り入れしていないため、使用料を値上げすべきと考えています。しかし、公営企業会計への移行や、ヘソクリになる減価償却費の計上を改正理由にしているので反対します。



反対 川原 允

使用料減免措置の必要性など議論が十分ではない

現在は新型コロナウイルス感染症による影響の長期化や食費等の物価高騰に対して、生活に困っている人や子育て世帯への給付事業を行っている段階。社会情勢の変化に対応するための使用料減免措置の必要性など議論が十分ではない。



賛成 舟根 輝好

議員協議会や委員会でも説明を受け、それに納得したと思っている

議員協議会や経済福祉常任委員会でも、公営企業会計に移行し、安定的な経営をしていかなければならないという説明を受け、それに自分は納得したと思っています。家事用と家事用以外の格差を是正していくという説明についても自分は納得したと思います。

傍聴者13名 通信簿は19枚回収



今回で3回目の傍聴です。議員の質問は的を得ず、町長の答へも全く気持ちが伝わって来ません。もう少し白熱した議会なら、いろいろな人が傍聴してくれると思います。

大石 淳子さん（鷹栖地区）



町民生活に身近な課題や問題点をもっと質問して欲しい。最近の議会広報誌や議会案内チラシは、分かりやすく編集されており頑張っていると感じています。

小林 義雄さん（鷹栖地区）

聞いてみました！

傍聴者の方に感想をお聞きしました

| 質問議員 | 質問内容 | 頁 |
|----------------------------|--------------------------|----|
| 青野 敏 産業 | 第三セクター、民営化の考えは | 9 |
| 片山 兵衛 生活 | DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進を | 10 |
| 大石 隆 産業 | 生産資材、価格高騰への対策を | 11 |
| 林川 伸二 産業 生活 | 四季の里に急速凍結機導入を | 12 |
| 川原 允 教育 環境 | 子供たちのマスクの着用は ほか | 13 |
| 日下 義朗 環境 子育て | 公道の維持管理の計画と現状は ほか | 14 |

動画公開 一般質問の内容を質問議員が語る動画を定例会前に公開しました

6月定例会チラシは一般質問に注目



こちらから傍聴者
用資料や動画をご
覧いただけます



一般質問は、各議員が行財政全般にわたり町当局の考え方や疑問を質すことで、現行の政策を見直し、新規政策につなげる重要な活動です。

6名の議員が町政を問う！



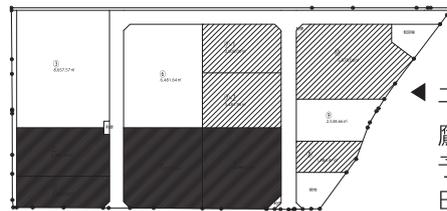
【ひとことコーナー】通信簿に書かれた各質問議員への傍聴者の方からのコメントを、なるべく原文に近い形でページ下部に掲載しています。

第三セクター、民営化の考えは

町長 公共性・公益性の視点から慎重な判断が必要



▲ 農業振興公社社屋



▲ 土地開発公社
鷹栖工業団地
予約・販売状況図
白い区画が未利用地です

公 公共性と企業性を併せ持つ第三セクターは

住民の暮らしを支える重要な役割を担っています。

しかし、経営が著しく悪化した場合には、町財政に深刻な影響を及ぼすことも懸念されます。

現状を分析し、財政基盤の強化に努めるためにも、経営健全化方針の策定が重要では。

答弁 町の第三セクターには、鷹栖町土地開発公社と株式会社鷹栖町農業振興

公社があります。どちらも健全化対象ではなく、策定の義務はありませんが、引き続き国が示す方針に沿って、経営状況等の適切な把握に努めます。

質問 本町が50%以上出資しているため、将来の経営状況や債務の状況、適切な会計基準や資産評価を定期的に把握し、点検することが必要だと考えます。株主としてリスクマネジメントの考えは。

答弁 他の株主とも話をしながら、危機管理の体制も整備してまいります。

質問 事業の公共性、公益性、採算性および将来の見通しなどを把握し、設立した目的の達成度や広域的な事業の割合が適正であるかなど、事業全体を評価することも必要では。

答弁 土地開発公社は、近年は公共用地の先行取得に関する業務は行っていませんが、道路、公園等の都市施設や教育施設などの整備のために、真に必要な事

業であるか見極めながら取り組んでいきます。

農業振興公社は、町の財政リスクにつながるような経営状況ではありません。

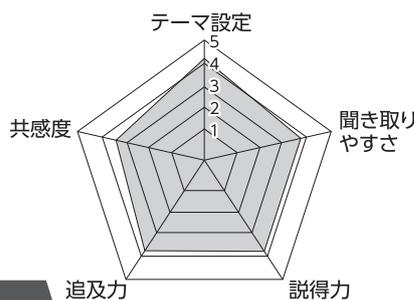
質問 経営が安定し事業目的が達成された場合、役員を引き揚げるなど、適切な関与に努めるべきでは。また、将来的に自立した経営を行う見込みがある場合は、完全民営化などを視野に入れた経営の在り方を検討することも必要では。

答弁 土地開発公社は、公有地の拡大の推進に関する法律の規定に基づき設立する法人、地方公社のため、民営化できません。農業振興公社の経営は自立可能な状況と捉えることができます。

しかし、本町の主要な園芸作物であるキュウリと原料トマトの生産振興の重要な役割を担っているという公共性・公益性の視点から、慎重な判断が必要です。単に財政状況のみで自立民営化を判断すべきではなく、民営化議論は時期尚早であると考えます。役員についても、今の段階では現在の構成を中心として進めていきたいと考えています。

議員

農業振興公社の経営は自立可能な状況と捉えることができます。



あおの さとし 青野 敏 議員

「公社の現状問題点は何か 具体的に指摘ほしかった」「農業公社に関する事が町民に伝わっていないのではないか?」「わかりやすい。内容が適確」

DXの町独自の計画は

町長 国の取り組みに足並みを揃え、動向を注視



鷹栖町がまちづくりの参考にしている「きらりよしじまネットワーク」ではAIスピーカーを生活支援に使い効果をあげているそうです
写真はモデル地区会議で説明する高橋先生

政 府はデジタル庁を
発足させ、デジタ
ル田園都市国家構想を発表
するなど、DX（デジタル
トランスフォーメーション）
＝デジタル技術を活用し、
生活やビジネスをよりよい
ものに変革させること）に
一層、力を入れる姿勢を見
せています。
DXに関する鷹栖町独自
の計画は。

答弁 まずは国の取り組
みに足並みを揃え、既存情
報サービスなどの運用の効
率化や維持管理経費の最適
化を図りながら、国の動向
に注視していきます。

質問 DXの取組内容に
ついて、大まかな工程表は。
答弁 庁内のDX推進委
員会で協議し、ロードマッ
プを作っている最中です。

質問 農村地域の高齢者
支援のため、音声で操作の
できる画面付きAIスピー
カーを導入しては。技術習
得の手間が省けるだけでな
く、画面を通じたより親密
な見守りも期待できます。
利用する方に納得しても
らうため、実証実験を早急
に実施できませんか。

答弁 各自治体でも実証
実験を行い、アンケート結
果なども出ているので、参
考にしながら研究・検討を
します。

質問 費用をかけずに、
ちょっとした工夫で利便性が
向上する事例もあります。
町民からの情報提供をS
NSで受け付けるなど、手
近なことを一つ一つ見直し
てみる考えは。

答弁 改めて検討したい
と思います。挑戦する気概
を持つことが大切です。

全職員のDXの我がごと
化を推進し、業務の合理化
を図っていきます。

質問 誰もがデジタル化
の恩恵を享受するためには
人材の確保、育成が問題に
なってきました。
デジタル活用支援に特化
した地域おこし協力隊員を
採用するなどの考えは。

答弁 地域活動団体や地
域おこし協力隊、集落支援
員の活動の一環でデジタル
化の浸透を図ることは有効
と考えます。

質問 地域の要望なども踏まえ
検討します。

質問 公務用タブレット
を導入し、行政と接点があ
る人たちからデジタル知識
や能力を身に付けていただ
く考えは。

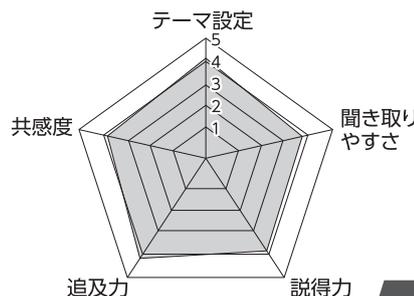
答弁 地域のデジタルリ
テラシーの底上げとして効
果があると考えられます。

質問 今後ますます重要
度を高めていく情報分野に
ついて、町の体制の強化が
必要では。

答弁 今後の業務内容を
踏まえ、庁内体制について
も調整し、適切なDX推進
を図っていきます。



かたやま ひょうえ
片山 兵衛 議員



「関心を持って聞く事ができました」「個人情報漏えい防止が最大の課題ではないですか」「DX…1年前こんな言葉使ってた?」

生産資材、価格高騰への対策を

町長 支援策を検討している



肥料の価格が特に高騰しています
写真はJAたいせつ鷹栖資材店舗の倉庫

□ コロナ禍の影響、国際情勢の変化、需給の逼迫などを背景として、原油・原材料価格が高騰しています。
生産に欠かすことのできない石油製品を始め、飼料や肥料などの生産資材は、異常とも言える勢いで価格の上昇を続けており、経営を取り巻く環境は大変厳しい状況に置かれています。
町内の事業者や町民を守るために対策を講ずる局面にあるのでは。

答弁 プレミアム商品券は飲食店や小売店への支援になると確信しています。
また、地方創生臨時交付金を活用して所得の一定層世帯や子育て世帯への支援を行います。

質問 原油高等による物価の影響を受ける事業者や農業者への支援についての考えは。

答弁 現在、関係機関と連絡を密に、継続して意欲をもって事業活動や営農活動に取り組めるよう、支援策を検討しています。

質問 スマート農業や循環型農業を推進し、原材料の使用量を軽減することに対する考えは。

答弁 報道で話題になっているような取り組みは、農業者に大きな負担を強いる可能性があり、最終的に環境負荷を減らし、持続可能な農業を目指す働きかけが必要と考えています。

北野地区の基盤整備された水田では、GPSガイドの導入などの効果で経

費が10%減少しています。
この成果に基づき、今後も基盤整備の必要性を農業者と検討し、農業経営の効率安定化を図ります。

公共工事への影響 柔軟な対応を

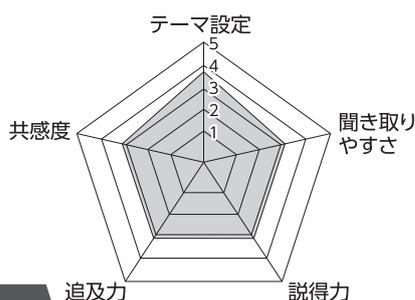
質問 建築、土木など公共工事への影響も懸念されています。

資機材の高騰、資機材の不足による納入の遅れに対して、柔軟な対応が必要ですが考えは。

答弁 発注前に、市場調査による聞き取りを行っています。特に、納期に関わる資機材や物品の状況を確認の上、工期を設定しています。

また、適正な工期の確保のため、早期に着手できる

よう計画的に発注を行っています。
やむを得ず工期内に完了しない事業が発生し、請負業者から工期延長の申出があった場合は、必要と認められるときは、設計変更し、工期延長を行います。
住民サービスの停滞を招かず、適価で入札を行ってもらえるよう努力してまいります。

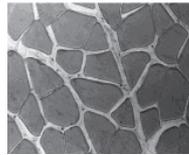
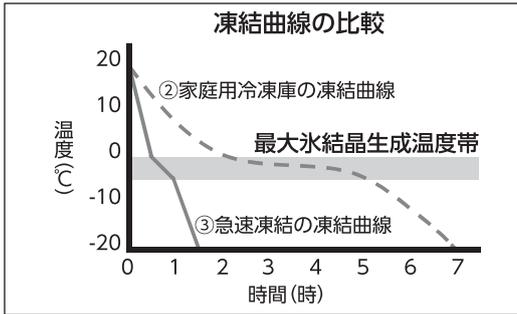


おおいし たかし
大石 隆 議員

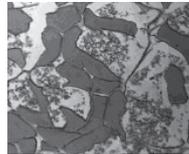
『聞き取りやすさ』は『個性』ともなる部分なので…『農業を営んでいる議員が自分の経営の実態も含めて発言がないのが残念です』

町長 「四季の里」に急速凍結機導入を
必要性について聞き取り、検討する

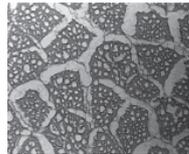
急速凍結は細胞が破壊されにくく、鮮度・おいしさを損ないません



①冷凍前の細胞



②家庭用冷凍庫で凍結した細胞
氷の結晶が大きいため、組織が損なわれている。



③急速凍結した細胞
凍結すると組織内に小さな氷の結晶が発生し、組織の損なわれ方が少ない。

一般社団法人 日本冷凍食品協会の資料より



日本冷凍食品協会の
ウェブページはこちら

最大氷結晶生成温度帯とは、氷結晶が大きくなりやすい温度帯のことで、-1℃~-5℃を言います。水が氷になるまでに時間をかけると、結晶の粒は大きくなり、時間が短いと細かい粒になります。
これを食品に置き換えると、細胞内で大きな結晶ができるものは細胞が壊れ、細かな結晶なら細胞は破壊されにくくなり、鮮度・おいしさを損なわずに提供できます。

農 繁期の家事を何とか軽減出来ないかと、

常々考えていましたが、比較的安価に急速凍結機を購入入できることを最近知りました。

大型冷凍庫も普及し、各家庭でも冷凍食品の備蓄に支障ありません。

通気孔のある包装フィルムを使えば、電子レンジで温め、すぐに提供できるので、共働き世帯の家事軽減にもなると思います。

飲食店の看板メニューの試作や、地域おこし協力隊員による地域特産品の開発など多くのメリットと可能性があります。

ノウハウの取得には時間を要しますので、新年度予算を待つのではなく、速やかに検討し、農産加工センター「四季の里」に導入できないかお伺いします。

答弁 「四季の里」は、野

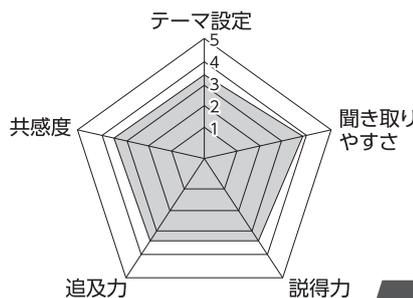
菜などを自分で持ち込み、さまざま加工ができる場として、レパトリーを広げながら、新たなニーズの確保に努めています。

急速凍結は性能が素晴らしい一方、高価であるとも聞いています。

既存設備の更新などを見ながら、新たな取り組みとして必要か否か、利用団体や「四季の里」運営委員会にも聞き取りを行い、今後、検討します。

質問 聞き取りは、いつ頃行いますか。また、ニーズが高いと判断したときには、すぐに導入できますか。来春の農作業の前までにノウハウが蓄積され、一般の方の利用に間に合うようにできるか、考えは。

答弁 これから「四季の里」は忙しくなる時期ですが、できる限り早く聞き取りするよう指示します。補正予算での対応は当初予算時に計上できずに、やむを得ないような事情での案件というのが基本的な考え方になります。緊急的にどうしても必要かどうかを考えながら検討します。



はやしかわ しんじ 林川 伸二 議員



「すぐに、今年中に、との取り組み要望だが、今、取り組むものかは、むずかしいと思う」「ためしてみることで新しい発想と実現が出来るかも」

子供たちのマスクの着用は

教育長 体育授業や登下校中はマスク不要と周知



学校でも運動時はマスクを外すよう指導しています

子供たち 子供たちのマスク着用についての考えは。6月10日付で文部科学省より「夏季における児童生徒のマスク着用について」新たな方針が示されました。

熱中症対策を優先し、体育授業や部活動、登下校においては、マスクの着用は必要ないとし、屋外でも人との距離が確保できる場合にはマスクを外すよう、学校を通じて児童生徒や保護者に周知します。

子供たちが登下校中もマスクが外しやすいよう、町民の理解も得られるようなメッセージの発信を町部局とも検討します。

魅力ある学校図書とは

質問 本町では各小中学校に図書司書を配置し学校図書環境の充実を図ってきました。教育長の考える魅力ある学校図書とは。

答弁 学校図書の魅力は大きく4つ考えています。1つ目は全ての子供に読書の楽しさを伝える場。2つ目は子供たちの主体的な学びを支援し、情報の収集能力を高める場。3つ目は心のオアシスとしての集う居場所。4つ目は先生方とコミュニケーションを図り授業のサポートができる場であると考えています。

質問 本の更新は十分に行われていますか。

答弁 図書の充足率だけではなく、今後は古い本を

しっかりと廃棄し、質を高めていきます。不足している分野を町図書室が補完するなど、連携も図ります。

質問 「教育の基盤」である図書室での授業時数の把握と目標の設定は。

答弁 鷹栖小では年間62回・鷹栖中では年間40回授業で活用しています。北野小では図書室での授業はしていませんが、授業の中で年間1人当たり50冊程度の本を借りています。

目標の設定については読書活動推進協議会で検討します。

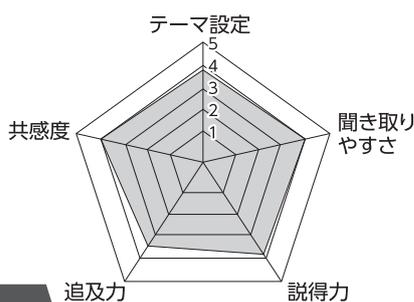
質問 今後の協議会は。

答弁 令和4年度は協議会の構成を再検討します。公募も行い、町全体の読書活動の推進を図っていきます。

ゼロカーボンへの意気込みは

質問 どのようなまちづくりを目指しますか。

答弁 町長 担当職員を配置し、庁舎内からの意識醸成を目的にプロジェクトチームを発足しました。環境問題を自分事として考え、今できることを考え、実践することの重要性を伝えていきます。



かわはら まこと **川原 允** 議員



公道の維持管理の計画と現状は

町長 道路パトロールを適宜行い、管理しています



町内会の道路花壇の整備に子供たちも参加

答弁 確認したところ、

平成20年から22年にかけて試験走行を行ったものの確実性や安全性に多くの課題があり、現在まで実機の導入には至っていないとのこととです。コスト面の比較は走行費用のみで回転ブラシ代などは含んでいないようです。

今後情報収集に努め、低コストで処理が可能な管理方法を研究します。

質問 道路花壇の管理は

町内会などによって活発に取り組みられてきました。

しかし、過疎化や高齢化で、従前に比べて活発な取り組みが難しくなっています。作業の省力化を図り、環境保全のPRを進めることについて考えは。

答弁 花壇整備の取り組みを、ホームページやSNS、広報などを通じて紹介

しています。



くさか よしろう
日下 義朗 議員

します。また、作業日程を防災無線でお知らせするなど、多くの方の参加を促す情報発信を行います。引き続き町内会と協働で環境美化に努めます。

3歳児健診での弱視の早期発見

質問 3歳児健診で視覚

異常を早期発見し、早期治療につなげることは、正常な視力を得るために重要です。過去5年間の3歳児健診におけるアンケート中心の検査での実態は。

答弁 過去5年間の視力

検査実施者中、再度の検査実施者は12名、精密検査受診票の発行者は1名です。



日下議員は
通信簿を辞退
しています

質問 屈折異常検査の状

況は。また、保護者や保育園関係者への周知方法は。

答弁 屈折異常検査は実

施していません。3歳児健診時の問診内容に応じて、個別に眼科受診を勧めています。

質問 屈折異常検査を实

施するためフォトスクリーナー等の機器を導入する考えは。

答弁 他市町村の活用状

況を把握し、児童や大人への活用も見据え、調査・研究を行い検討します。

住 民から夏季の公道に

おける雑草の繁茂などの苦情が例年寄せられています。

本町にある町道、道道それぞれの基本的な管理状況について伺います。

答弁 町道は適宜、パト

ロールを行い、必要最小限の管理に努めています。草刈りは直営で年2回、実施しています。

質問 路面清掃車を利用

した縁石除草に比べコストが6分の1になったという実践報告例があります。これについての考えは。

道道の草刈りも年2回と

聞いています。役場で聞き取った道道に対する苦情や要望は、随時、旭川建設管理部に連絡しています。

国保税の税率改正

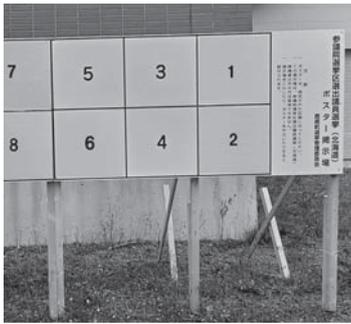
例 北海道の標準保険料率を基に改正

国保税の税率を北海道が示す標準保険料率を基に改正。法改正に伴い、課税限度額も改正しました。

また、令和4年度から未就学児にかかる均等割額の5割が減額となります。

正 参院選ポスター掲示板の経費を増額

参議院議員選挙の候補予定者の増加が見込まれたため、掲示板の設置管理撤去費用を増額しました。



町内の掲示場は26カ所あります

44万円

国保税は年々増えて、大変です。統一化に向けて仕方がない部分があるのは理解しますが、すべてが値上げしています。少しでも安くするため町民にできることがあれば発信してほしい。

吉野 正吉さん (中央地区)



約 車載式小型散布機 購入など3件

車載式小型散布機と除雪用シヨベルローダーの購入契約、安全なネット環境構築のための備品の取得について、可決しました。

可決 反対1名

目下



議会のうごき

2022年 5月1日 ▶ 2022年 7月15日

会議の開催状況

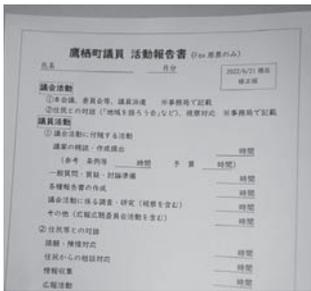
| | |
|---------|-----|
| 臨時会 | 1回 |
| 議員協議会 | 2回 |
| 議会運営委員会 | 1回 |
| 各常任委員会 | 11回 |
| 特別委員会 | 3回 |

語るう会に向け協議

定数等調査特別委員会

5/23
6/21
6/27

地域を語るう会で定数と報酬について話題にするため協議を行いました。3月から実施している議員の活動量調査について、内容の精査や統計の確認も行いました。



各自の議員活動時間を毎月、報告しています

語るう会終了後はいただいたご意見やアンケート結果をもとに9月に結論を出します。

ごみ仕分け作業体験 総務文教常任委員会

7/22

総務文教常任委員会では今年度、ごみ問題について調査研究を行っています。その一環として、ごみ処理場でプラスチックごみの仕分け作業を体験して頂きました。詳しくは次号でお知らせします。

【欠席状況】

| | |
|-------------------|----|
| 議員協議会ほか (5/23) | 片山 |
| 定例会ほか (6/20、6/21) | 斉藤 |
| 定数等調査特別委員会 (6/27) | 舟根 |

この他、オンライン語るう会の練習を兼ねて有志で一般質問の勉強会をリモートで実施するなどの活動も行いました。

町内を現地調査 総務文教・経済福祉常任委員会合同所管事務調査

7/13

議員全員で町内10カ所を現地調査しました。詳しくは次号でお知らせします。



匂いと暑さの中、実際にプラスチックごみの分別作業を体験して、ひとごとだったのが自分ごとになりました。

参院選後の政局は

北海道町村議会議員研修会

札幌コンベンションセンター

〈舟根議員によるレポート〉

7/6

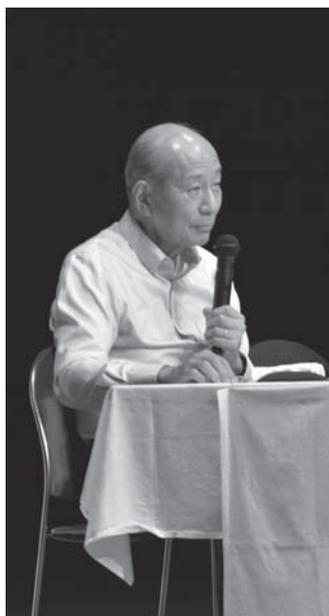


政治記者・ジャーナリストとして50

年以上に渡って政治に携わり、多くの政治家との交流がある泉宏氏の講演は説得力があった。

参院選の状況は、自民党(岸田政権)の圧勝・一強の感が強く、野党は野党第一党争いという不甲斐ない形となっており、今後とも自民一強では、政治の変化は期待できない現状である。

コロナ感染症はいまだ終息せず、物価高(米の生産価格は低迷しているが)は止まるところが見えず、給与(収入)は上がらぬまま



講師の泉宏氏は時事通信社客員解説委員、日本記者クラブ会員などの肩書を持つ政治ジャーナリスト

で経済が活性化する見込みは見えてこない。政治の役割は大きいと思うが、このままでは政治に対する関心は薄れ、選挙の投票率も上がる見込みはない。

今後の政治日程予測も交え、詳しく解説していただいた。日本の政治・経済が良好な方向に進み、地方にもその効果が波及することを目指すところである。

研修会の2日後、参院選の応援演説中に安倍元首相は銃撃され、死亡した。容疑者は「政治的な意図はない」と供述してるとのことだが、この事件に対して泉氏ならどのように解説するのか…と思った。



タブレット導入を視察 議会活性化委員会

6/17

役員5名が、タブレット端末を導入した当麻町議会を視察し、定例会の傍聴などを行いました。

議案は電子データ化されており、ペーパーレス化、職員の業務効率化や議会内の情報共有などに活用されていました。

ゼロカーボンの研修会

6/1

脱炭素化社会に向けた職員、上川総合振興局との合同研修会に議員11名が参加しました。

講師は北海道ゼロカーボン推進監の今井太志氏。

世界的な状況から道内の市町村の取り組み、地方創生との関係など幅広くお話ししていただきました。

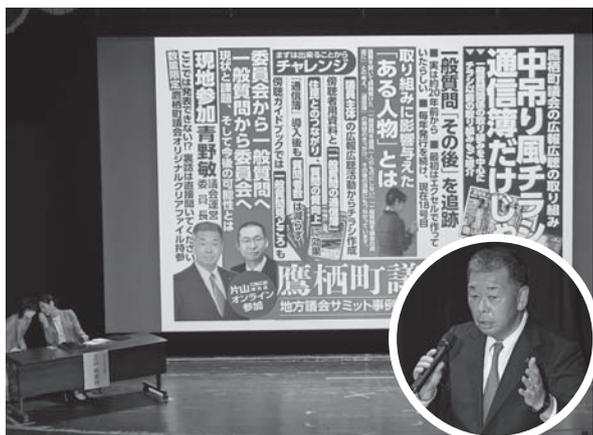
全国地方議会サミットで事例発表

5/12

ローカルマニフェスト推進会議主催の全国地方議会サミットで鷹栖町議会の取り組みを事例発表しました。

土山希美枝教授(法

政大学法学部)の講演の中で「一般質問を議会の政策形成へ」というテーマで、会場の早稲田大学大隈講堂で参加の青野議員とオンライン参加の片山議員が実践紹介しました。



テレビで紹介されました

定例会前にはNHK北海道で取り組みが紹介されました。内容を次のリンク先からご覧いただけます。



視察されました

広報広聴の取り組みについての視察を受けました。

4/13 和寒町議会
議会広報委員会

6/30 裾野市議会
会派「かがやき」



6月26日のパレットヒルズ植樹祭では2050年までに二酸化炭素の排出量実質ゼロを目指すゼロカーボンシティ宣言が行われました。

空き缶の選別および圧縮処理、空き瓶・ペットボトル・発泡スチロールの選別などの作業があります。発泡スチロールを細かく砕いたり、容器に残ったシールを丁寧に剥がしたりする作業に集中していました。

表紙
町から業務委託を受け、鷹栖共生会の利用者さん14名が、鷹栖町リサイクルセンターで資源ごみを再生処理施設に出すための中間処理を手作業で行っています。

共生会の利用者さんが資源ごみを処理



午前と午後にわかれ、14名の方が6つの作業を行い再資源化に取り組んでいます。

VOICE

議会報モニターをはじめとする皆さまの声をご紹介します。

186号9ページの行財政改革に対する付帯決議の内容がわかりづらい。よりわかりやすくしてほしい。

読者の方に伝わるにはどうすればよいか考え、紙面づくりをしていきます。

議員の質問、どれを取り上げるのかは難しい問題だと思います。

一般質問は質問者がまず要約し、その後、速記録を確認しながら議会報編集担当者と協議しています。その他の質疑については、町民の方の関心事かという観点を大事にしなが、選んでいます。

(一般質問について) こちらも興味を持つ質問が多くなったと思います。町民の気持ちに寄り添ってきた感あり。

ありがとうございます。今後も町民のみなさんからどう見られているかを意識し、取り組みを行っていきます。

議場での傍聴者アンケートでは9件の回答がありました。チラシについては「良い」が7件、「どちらとも言えない」が2件、通信簿については「良い」が7件、「どちらとも言えない」が2件でした。

今回もさまざまなお意見をお寄せいただき、ありがとうございました！

今後も多くのご意見をお待ちしています。



**9月定例会は
9月14日(水)～16日(金)**

決算審査があります
令和3年度の事業成果を検証・評価します

9月定例会は3日間の日程で開催予定です。一般質問では通信簿をつけていただく取り組みも行います。多くの方の傍聴をお待ちしています。

- 日程は変更になる場合があります。
- 傍聴受付票への記名をお願いいたします(コロナ対策)。
- 詳細は議会事務局にお問い合わせください。

《クイズ応募方法》2ページのクイズの答え・住所・氏名・年齢を記載し、郵送、FAX、Eメール、または回答フォームからご応募ください。①よかった記事 ②こうしたらもっとよくなるというアドバイスもいただければ幸いです。

《あて先》「議会事務局 宛」住所などは裏表紙に記載
《しめきり》令和4年8月31日(水) 消印有効

ご記入いただきました個人情報は、賞品発送とそれにかかる業務のみに利用します。

前回のクイズの答え



鷹栖町に縁のある方に日頃の思いなどを自由に書いてもらうコーナーです。



寄稿していただける方はぜひご連絡ください！

町内6団体が所属する歌謡連合会の会長を務める



三上 正幸さん（鷹栖南町内会）



旭川出身の歌手 若原りょうさんと一緒に！
（主催者側代表として メロディホールにて）

桜みて

今世界で起きている事を見て、正義とは悪とは何かと考えさせられます。次世代に何を伝えるべきか、悪い事は悪い、正しいことは正しいと言える社会を後世に残せるような自分の歩みでいたいと思います。

純粋な心の若い人たちに、自分の考えを押しつけるのではなく、自分と違う人の意見もよく聞いてから判断することができ、受け入れる心が大切であり、いつの時代にも善悪は変わらないと伝えるべきであり、また、地球は一人だけのものではなく、時を経ても人類みんなのもの。

一人一人が小さな事から行動を起こせば、素晴らしい自然、素晴らしい人間関係ができると思います。

先日、パレットヒルズの桜を観ました。

10年20年先に大きく成長した木をみて、先人の行動にみんなが感動し、自然を大切にする気持ちが芽生えるなら、素晴らしい財産を残すことになると感じました。

短い人生少しずつ、できることからしていきたいと思います。

20年を振り返って

夫が農家を継ぐために鷹栖に来て20年になります。5歳だった長男は結婚して父親に、2か月だった次男は大学生、鷹栖に来てから生まれた三男は高校生になりました。

農業のことは何一つ分からず、知り合いもない鷹栖での生活は、想像以上に大変でした。でも、地域の方々に支えられ、同じように農家に嫁いできた仲間が出来たことで、何とかやってこれました。

自分には向いていないと思っていた農業にも少しずつやりがいを感じられるようになり、今では自分の子供のような気持ちでお米や野菜を育てています。

あちこち痛い所だらけですが、数年後には長男と三男が農家をやると言っているのも、まだまだ頑張るつもりです。

孫がもう少し大きくなったら、一緒に田んぼや畑に行っているいろいろ経験させてあげたいと思います。今から楽しみです。



女性農業サークル「デメテル」でも活躍中

高橋 麻子^{まさこ}さん（北維町内会）



家族で農作業

